

平成30年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

平成31年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	平成31年2月まで			平成31年3月			平成30年度 計		
			検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結 核	牛		550頭		550頭	10頭		10頭	560頭		560頭
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	201検体	1検体	200検体	22検体		22検体	223検体	1検体※1	222検体
	牛	枝肉(食肉処理場)	180検体		180検体	20検体		20検体	200検体		200検体
ウエストナイルウイルス感 染	蚊		2583匹		2583匹				2583匹		2583匹
	野鳥	脳	6羽		6羽				6羽		6羽
高 病 原 性 鳥 インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	330羽		330羽	30羽		30羽	360羽		360羽
		血清	730羽		730羽	50羽		50羽	780羽		780羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	9羽		9羽				9羽		9羽
	野鳥(渡り鳥)	糞便	287検体		287検体	54検体		54検体	341検体		341検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	肺	19頭		19頭				19頭		19頭
デ ン グ 熱	蚊		2583匹		2583匹				2583匹		2583匹
ジカウイルス感染症	蚊		2583匹		2583匹				2583匹		2583匹
チクングニア熱	蚊		1976匹		1976匹				1976匹		1976匹
日 本 脳 炎	豚	血清	74頭		74頭				74頭		74頭
	蚊		2583匹		2583匹				2583匹		2583匹
ブ ル セ ラ 病	牛	血清	309頭		309頭				309頭		309頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	19頭		19頭				19頭		19頭
	アライグマ	尿	90頭	13頭	77頭				90頭	13頭※2	77頭
日 本 紅 斑 熱	アライグマ	血液	94頭	9頭	85頭	10頭	1頭	9頭	104頭	10頭※3	94頭
狂 犬 病	犬	脳	2頭		2頭	3頭		3頭	5頭		5頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	21頭		21頭				21頭		21頭
	アライグマ	糞便	98頭	4頭	94頭				98頭	4頭※4	94頭
B S E	牛	延髄(食肉処理場)									
		延髄(死亡牛)	41頭		41頭	2頭		2頭	43頭		43頭
豚 レ ン サ 球 菌 感 染 症	豚	臓器	19頭	2頭	17頭				19頭	2頭※5	17頭

※1 0-157陽性農場に対しては、生菌製剤の投与や畜舎の消毒などの衛生対策指導が実施されており、陰性が確認されるまで定期的に検査・指導を実施します。

※2 レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※3 マダニ類に咬まれる事により感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

※4 クリプトスポリジウムは、汚染された水を飲むことにより感染することがありますので、野外で生水を飲まないようにしましょう。

※5 レンサ球菌感染症陽性については、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。手指等に外傷がある人は、豚の取扱いの際に手袋を着用しましょう。